

# 平成18年度区長の皆さんを紹介します

常陸大宮市区長会長及び副会長	
会長	坏 存 (大宮地域)
副会長	大曾根 茂兵衛 (山方地域)
	坂井 勇 (美和地域)
	長沼 功 (緒川地域)
	平野 榮 (御前山地域)

No.	区名	区長氏名
1	大宮第1	鴨志田 紘二
2	大宮第2	森 島 伍
3	大宮第3	大曾根 憩
4	大宮第4	水 越 實
5	大宮第5	富 山 二郎
6	大宮第6	和 田 貴 勲
7	大宮第7	安 野 茂 雄
8	大宮第8	奥 村 清 司
9	大宮第9	赤 塚 孝
10	大宮第10	海老根 治
11	大宮第11	東 谷 満 也
12	大宮第12	後 藤 博
13	東 野	佐 藤 晃
14	八 田	梶 山 肇 司
15	若 林	篠 田 盛 光
16	上大賀	河 野 達 之
17	久慈岡	高 安 徳 明
18	岩 崎	金 子 勝 一
19	鷹 巢	藤 田 三 男
20	小 祝	横 山 英 生
21	辰ノ口	野 澤 知 行
22	塩 原	久下沼 巖
23	小 倉	廣 木 繁
24	富 岡	関 富 重
25	下岩瀬	中 崎 暎 夫
26	上岩瀬	小 又 好 弐
27	根 本	瀬 谷 残 米
28	泉	倉 持 進 一
29	宇留野台	小 泉 次 夫
30	宇留野坏	小田倉 信 一
31	下 村 田	杉 山 静
32	上 村 田	富 山 昭 三
33	石 沢	生 田 目 強
34	小 場	小 森 貢
35	小 野	宇留野 一 洋
36	三 美	片 岡 丑 吉
37	西 塩 子	横 山 敏 雄
38	北 塩 子	坏 存
39	大宮照田	菊 池 要 一
大宮地域		39区



4月28日に、新たな区制制度のもとで常陸大宮市区長会議が開催され、矢数市長から92人の方に委嘱状が交付されました。また、あわせて常陸大宮市区長会議設立総会が開かれ、区長会長・副会長等の役員が選出されました。

区長の役割は、行政と市民相互の連絡事項を伝達する行政連絡組織の長としての位置づけにとどまらず、市民の皆さんと行政が一体となってまちづくりを推進するうえで、要となる重要な役割を担っています。

新たな区制制度では、行政では手の届かない細かな区域の事業を、区が中心となって実践できる、自立した自治組織の確立が期待されています。

No.	区名	区長氏名
40	山方第1	大曾根 茂兵衛
41	山方第2	小 森 誠
42	山方第3	大 内 種 雄
43	野上第1	鈴 木 正 寿
44	野上第2	金 子 保
45	舟 生	佐 藤 和 男
46	諸 沢 西	中 島 勇
47	諸 沢 東	菊 池 通
48	西 野 内	細 貝 浩 美
49	小 貫	木 村 喜 明
50	照 山	大 森 隆 浩
51	盛 金	上久保 勇
52	久 隆	大 森 林 一
53	家 和 楽	神 長 英 夫
54	山方照田	軍 司 勤
55	長 田	海老根 博
56	長 沢	鈴 木 輝 男
山方地域 17区		
57	氷之沢	相 田 功
58	下檜沢第1	桑 名 繁
59	下檜沢第2	平 塚 好 光
60	上 檜 沢	卜 部 秀 男
61	高部第1	坂 井 勇
62	高部第2	河 野 安代孜
63	小 田 野	下桑谷 文 夫
64	鷲 子	初 原 智 明
美和地域 8区		

No.	区名	区長氏名
65	那 賀	関 六郷衛
66	下小瀬小玉	桐 原 彰
67	国 長	岸 敬 之
68	下 郷	岡 崎 亘
69	宿	長 沼 功
70	本 郷	小 林 茂
71	川 西	長 山 孝
72	西 根	岡 崎 喜 一
73	大 岩	根 本 正 文
74	小 舟	本 橋 久 則
75	油 河 内	會 澤 栄 次
76	小 松	大 賀 尚
77	吉 丸	長 嶋 洋
78	入 本 郷	小 野 孝 行
79	千 田	蓮 田 洋 之
緒川地域 15区		
80	野口第1	石 川 皓 一
81	野口第2	平 野 榮
82	野口第3	吉 田 庄 作
83	野 口 平	粕 谷 一 男
84	門 井	石 崎 隆 史
85	下伊勢畑	青 木 正 文
86	上伊勢畑	阿久津 峰 二
87	檜 山	國 安 清
88	長 倉	石 澤 和 男
89	野 田	古 内 太
90	秋 田	小 林 宏 美
91	中 居	大 武 順 市
92	金 井	上久保 優
御前山地域 13区		